

卓上加熱炉 小型・低価格で汎用性が高い

様々な加熱、硬化、乾燥に対応する低価格の卓上汎用加熱炉。
テスト機として新製品の開発・設計にもご利用いただけます。

用途

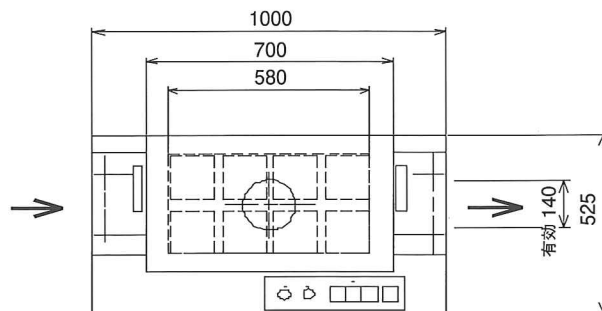
- 各種加熱
- 硬化
- 乾燥試験



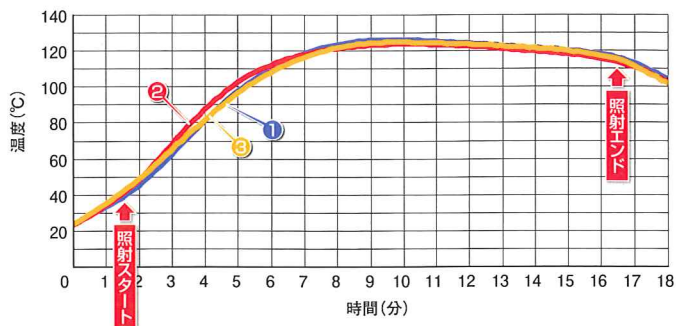
■特長

- ネットコンベア式採用でインライン化可能
- 上下ヒーター式で優れた作業効率を実現
(下部ヒータはオプションです)
- QUTヒータ採用で、素早い昇温を実現

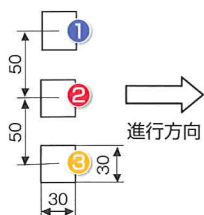
■外形図



■昇温曲線



※設定条件
 入口部上ヒータ：370℃
 中間部上ヒータ：140℃
 出口部上ヒータ：255℃
 雰囲気温度：68℃
 コンベアスピード：38.0mm/min



■仕様

仕様	名称	卓上加熱炉
	形式	STH-08Q
	外形寸法	L1000×W525×H530 (mm)
	ヒータ	即熱式・遠赤外線ヒータ QUT×8枚
	電源	三相 AC200V 30A 50/60Hz
	消費電力 (定格)	ヒータ容量 / 約 4.8kW
	質量	約 83kg
能力 【温度】	電源コード	-
	プラグ設定	-
	温度制御	PID 制御方法
	温度調節区分	上 3 区分
	照射距離	ネット上面より 150mm 固定
	加熱時間	2~16分
	加熱部有効寸法	炉長 580× 炉幅 160 (mm)
能力 【作動】	搬送方法	SUS ネットコンベア
	搬送速度	35~300mm/min
	搬送幅	140mm
	コンベア流れ方向	操作盤上左より右へ
	部品高さ	100mm
他仕様	パスライン	約 290mm
	窒素源	-
	エア源	-
オプション		下部ヒータ -